

# ふかまちのまど

第三八号 一三年五月一日  
発行元 深町連合町内会  
連絡先 六三三三八二

## 各町内会だより

### 上・中・下組各町内会総会

四月七日、深町上・中・下組の各町内会で定期総会が開催されました。  
平成二十五年度の主要行事・役員等は次のとおりです。

項目	上組町内会	中組町内会	下組町内会
主要行事 (実施予定月)	①親睦会 (未定) ②公民館横の除草作業 (7月・2月)	①二十三夜行事(8月) ②親睦旅行 (11月) ③健康づくり運動(歩く会) ④いきいきサロン・ふれあい広場活動への参加	①親睦旅行(未定) ②新年会 (1月) ③総法要 (1月)
予算 (一般会計総額)	687,699円	2,945,034円	1,197,389円
執行部等役員	会長 林 洋祐 副会長 天木雅之 監事 松本雅志 松浦幹夫 中山暢洋	会長 広川弘之 副会長 山川 強 福島健作 徳永文教 谷岡義昭 重延榮策	会長 綱掛正志 副会長 迫 博明 馬越朱美 河原喜久 沖西直子



性別	当日有権者	当日投票	期日前投票	不在者投票	計	投票率(%)
男	477	226	72	4	302	63.31
女	532	255	82	12	349	65.60
計	1,009	481	154	16	651	64.52

※各数字は人数を示す(投票率を除く)。  
◎三原市全市内投票率: 66.46%。  
◆資料提供: 三原市選挙管理委員会 事務局

### よろしくお願ひします

深小学校 溝上結花里  
深町連合町内会

### 深小だより

ピンク色の桜の花に深町連合町内会が誕生しました。今年度は、四月に深町連合町内会が発足し、第一号の発行となりました。この号では、深町連合町内会の活動や、各町内会の様子についてお伝えしていきます。また、地域の情報や、おもしろい出来事などもお伝えしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

「ふかまちのまど」 ホームページのアドレスは  
<http://www.jcat.ne.jp/~fuka/top.html>

### ピッコロだより

(多機能型就労支援事業所)



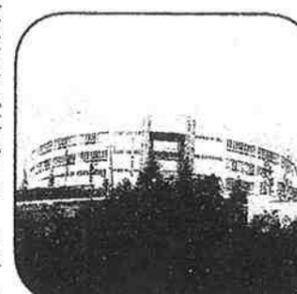
今年度は、四月に深町連合町内会が発足し、第一号の発行となりました。この号では、深町連合町内会の活動や、各町内会の様子についてお伝えしていきます。また、地域の情報や、おもしろい出来事などもお伝えしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

深町連合町内会が発足し、第一号の発行となりました。この号では、深町連合町内会の活動や、各町内会の様子についてお伝えしていきます。また、地域の情報や、おもしろい出来事などもお伝えしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 「ふかまちのまど」の歴史とともに歩んできた如水館

如水館 校長 江口 史憲

この号は、如水館が発行する「ふかまちのまど」の歴史を振り返る機会です。如水館は、地域の文化や歴史を伝えるために、この「ふかまちのまど」を発行しています。これからも、地域の文化や歴史を伝えるために、この「ふかまちのまど」を発行していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



正面から見た如水館

如水館が発行する「ふかまちのまど」の歴史を振り返る機会です。如水館は、地域の文化や歴史を伝えるために、この「ふかまちのまど」を発行しています。これからも、地域の文化や歴史を伝えるために、この「ふかまちのまど」を発行していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

### 短歌・俳句・詩

中組 仲峠講 竹内ひろみつ

甲子園一球入魂の球児達  
未来に夢を託し戦ふ

咲くもよし散るも見事に桜花  
わが人生もかくと思へり

理髪店鏡に映るわが顔の  
醜きまでも老けて見へ

謹んでお悔やみ申し上げます  
石井 良昌 様 (六五歳) 三月二十九日  
迫 賢一 様 (八九歳) 四月六日  
深町各種団体五月行事予定

- 連合町内会 ターゲット・バードゴルフ大会 十二日
- 町民運動会 二十日
- 小学校・幼稚園 各種団体長会議 二十一日
- 各種団体長会議 十五日
- 放課後子ども教室 二十七日
- 参観日 二十七日
- 運動会 二十九日
- 誕生会 二十九日
- 如水館 中学・高校 二十九日
- 運動会 二十九日
- 中間試験 二十九日
- 創立記念式典 二十九日
- 実力診断テスト(高校) 二十九日
- 力判定模試(高校) 二十九日
- 防犯教室 二十九日
- 全生徒徒朝会 二十九日

上組町内会新規入会者紹介  
為清 幸治 様 (西側講)

展望席  
うの花のおう垣根に 時鳥  
早もきなきて 忍音もらす 夏  
は来ぬ... 五月頃になると  
ホトトギスの鳴き声がど  
こからか聞こえてきて夏  
の訪れを告げます。初春  
に芽を出した若葉も次第  
に鮮やかな青葉となり、  
遅く生長してきます。この時  
季は自然界においても、人生に  
おいても勢いを増してくる大事  
な節目ではないかと思ひます。  
農家の主要作業の米作り、ひ  
と昔は五月下旬頃から麦刈り  
を始め、六月の梅雨入りまでに  
穫を終えて田植えをしていまし  
たが、現在では五月中には田植  
えを終えます。そして稲はこれ  
から元氣よく育っていきます。  
子供の日は、五月晴れの空に鯉  
のぼりが元氣よく泳ぎ、家の中  
では凜々しい武者人形が飾られ  
子供の健やかな成長を祝ひます。  
新しく社会人になった方も、  
新入生の方も五月頃には先ずは  
一息つき、ある程度の土台がで  
きる頃かと思ひます。憲法が施  
行された五月三日は「憲法記念  
日」。憲法に定める国民固有の選  
挙権、最近の投票率低下、この  
重要な権利を放棄しないよう  
にしたいものです。

子供は早く大きくなって欲しい、新社会人は早く立派な社会人になって欲しい、政治家はもつと良い政治をして欲しい... 鳴くまで待とうホトトギス。ときには焦らず辛抱強く待つのも大切なこともあります。待つの小さな灯りが心を和ませてくれます。昼間は見えにくい星や月も夜暗くなるほど美しく輝いてきます。

